



Popoki's Hot News!



ポーポキ at とさほり YMCA サマーセミナー！

お待ちしております!!!! 7月24日 10:30 スタート!
詳しくは、本号「ポーポキ通信」 ページ10 をご参照。



「平和の一言」コーナー

ポーポキのお友だちの茉莉絵さんから届いた平和：
「家に帰ってきて、自分の家のにおいをかいだときの、なん
だかほっとする瞬間」
あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？
ぜひお聞かせください。ポーポキのメール
popokipeace@gmail.com へ！



ポーポキ友情物語」プロジェクト 専用ページ!!!

ポーポキ友情物語プロジェクトの最新作品などを見たりできる
ページがポーポキの URL にできました。

<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html>



ポーポキ友情物語プロジェクト

あなたも周りの人と布をつくってみませんか？



詳しくはポーポキにメールへ。 Information: popokipeace@gmail.com

次のリンクで最近のプロジェクトを見ることができます。

View the most recent work of the project at:

<http://popoki.cruisejapan.com>

Length/長さ: ≤5meters(つないでいく)

We will connect the sections

Width/幅 45cm

* Hem the edges/縁かがり縫いをする

Fabric: cotton broadcloth/

素材: 綿ブロード。

Color: Very light pink, or as you like

色: 薄いピンク、又はお好きな色



出来上がった布をポーポキ・ピース・プロジェクト宛(657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院国際協力研究科 ロニー・アレキサンダー方)へお送り下さい

Please send finished sections to: Popoki Peace Project, c/o Ronni Alexander, GSICS, Kobe University, Rokkodai, Nada-Ku, Kobe 657-8501 JAPAN



ポーポキの被災地支援インタビュー その3

今回は、神戸 YMCA の永井道子(以下、**な**)スタッフと日本 YMCA 同盟スタッフ佐久間(以下、**さ**)さんにポー会メンバー、おコメ(以下、コメ)がインタビューしました。永井さんは、4月9日～12日神戸市社会福祉協議会・コープこうべ・神戸YMCA 三者ボランティアバス先遣隊として、仙台市若林区災害ボランティアセンター(蒲町中学校)、宮城県亘理郡山元町坂元支所、山下第一小学校を訪れました。2度目は、5月15～16日に神戸 YMCA 水野総主事とともに、宮城県の仙台 YMCA、学校法人宮城学院、南三陸町立伊里前小学校に行かれました。佐久間さんは、3月下旬～4月上旬の1週間と4月中旬から2週間、盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターの運営スタッフとして活動されました。

それでは、お二人のお話を聞いてみましょう！！

コメ: 一番印象に残っている場所はどこ？

な: 伊里前小学校の校庭からみた見た町の風景。

コメ: どうして？

な: 伊里前小学校は、高台にあり26Mの高さにあるのだけど、学校の1階まで津波がきました。町は、本当に何もなくなっていて、瓦礫だけが残っている。高台

にある小学校に行く途中にも瓦礫がたくさん。そんな中、授業が行われ、子どもたちが毎日を送っている。この光景の中に、子どもたちの日々の暮らしがある、ということに衝撃をうけた。

さ: 私は、田老地区に行ったときのこと。ここは、世界一、といわれる堤防があった場所。

その堤防があったにもかかわらず、街は壊滅していた。津波の威力のすごさに驚いた。

コメ: 何か、五感でおぼえていることは？たとえば、におい？

な: 道路は砂利道となっているので、乾燥した土のにおいや、風塵、ほこりっぽいにおい。

リアス式海岸となっているので、ずっと車を走らせていると、被害にあったところとそうでないところが交互にある。だから、山、緑のにおいと土、ほこりのにおいが交互ににおいが変わっていた。

さ: 圧倒的な光景のすさまじさ、かな。海岸線をずっと車で走っていると、果てしなく壊滅した街の光景が続くんです。1時間たっても、ずっと同じ光景。圧倒的な、その光景がひたすら続くことに、1時間もすれば心が壊れ、気づけば涙が止まらない。そういう体験が何度かあった。

コメ: さっきの印象に残っている場所を色で表すとどんな色？

な: 物が腐っている色。

コメ: それは、例えば冷蔵庫でものが腐ってるみたいな色？



な:それは違う。それは、食べ物でしょう。そうじゃなくて、「もの」が腐る、というのをたぶん見たことないでしょう。コンクリートや木がくすんでいる、みたいな色かなあ。(表現が難しそう！)

さ:ちょっと緑が入った、ヘドロの黒。

コメ:ヘドロのにおいというのは、どぶのようなにおい？

さ:どぶのにおいに、海のおいも混ざっている。それが、町中全部。家に入っても、どこにいても、すべてそのにおい。

な:私は、作業などはしていないから、そのにおいはわからなかった。

コメ:現地に行ってみて、始めてわかったことは？

な:ずっとテレビの画面の中でしか見ていなかった光景。それは、区切りのあるものだったけど、360 度の視界の世界がはじめてわかり、現地に行ってからではテレビでの映像をみても、360 度の光景が想像できるようになった。

コメ:たしかに、わたしは今でも、箱の中の区切られた映像でしか見ていないから、ずっと自分の中で現状について、やっぱりわからない、という気持ちがありますね。佐久間さんは？

さ:津波の特殊性がわかった。

コメ:それは、どういうもの？

さ:阪神のときは、全体的にこの地域は、というのがあったけど、津波の場合は線をひっぱったようにまったく被害のないところと、一方は壊滅、という被害の状況。その中間はきわめて少ない。だから、阪神のときは、「みんなで一緒に頑張ろう」という雰囲気があったけど、今回の場合は、被害の状況もそれぞれがまったく違うので、阪神のときのように一緒に頑張る、というのも難しいのかもしれない。

コメ:私のように、震災も経験していない、現場にまだ行ったことがない、という人に対して、伝えたいことは何ですか？

さ:どこの町でも災害は起こるので、日ごろから身近な人とのつながりを作っておくことかな。そういう意味で、自分の生活を見直して、家族、友達、職場、地域の人など人とつながっておくことがとても大事だと思う。

貴重なお話をありがとうございました。

また、おコメは 18 日～19 日に YMCA 日本同盟委員会があり出席してきました。その際、仙台 YMCA、盛岡 YMCA の総主事の方からご報告がありました。報告には、被災時の衝撃的な話もありました。初めて、被災した方からの話を聞き、新たに大きなショックを受けました。仙台 YMCA 専門学校では、地震発生当時、謝恩会を行っていました。そしてそのまま被災し、自宅に帰れなくなり、仙台 YMCA に一時避難されました。その夜は停電で、車の中でみんなで暖をとっていたそうです。その灯りで、自然発生的に緊急避難所になったそうです。暗がりのなか見えたひかりは、どのようなひかりとして映ったのでしょうか。

盛岡 YMCA からの報告では、連絡が途絶えたメンバーの子の家を1件ずつまわって行ったと話されて
いました。ポーポキたちが、みんなを心配して駆けつけた、その話と重なりました。お話ではなく、現実の
出来事なのです。最後に DVD にまとめたボランティアの様子などを皆で見ました。笑顔の写真を集めて
の映像は、決して悲しい顔ばかりではないことに気づかされました。優しい顔や嬉しい顔で、お互いを気
遣ったり、力を合わせて現実と向き合っています。さ
て、これらの現状と、私は、私たちはどう、向き合うの
か。また、放射能の不安と日々向き合わなければならない方々もおられます。感覚で感じることのできない
恐怖。ポーポキは「感じる」ことをとても大切にしますが、五感で感じた恐怖は、計り知れないことに気づき
ます。また、放射能のように五感で感じないけれど、
実態として害あるものもあります。今回のインタビュー
は、おコメにとって「五感で感じる」ことの可能性をあら
ためて探り、考えるきっかけにもなりました。

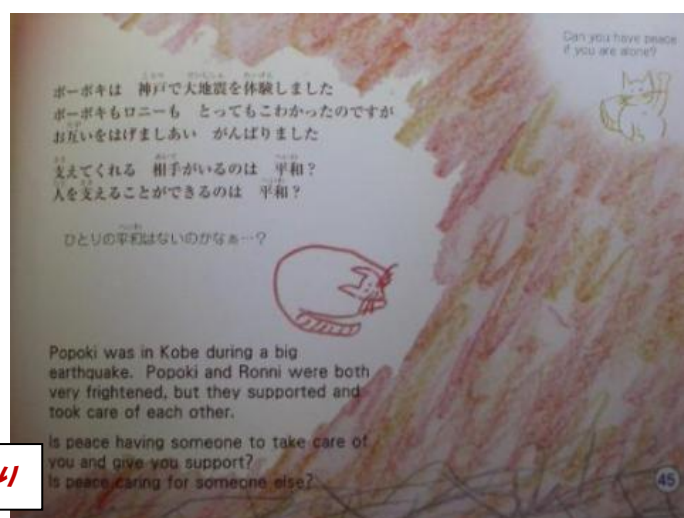


友だちになろう！
Let's be friends!



一日も早く生活が安定し、平和に
なるように祈っています。

「ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック！」より



灘チャレンジ

今堀まゆみ

初めてポーポキ・ピース・プロジェクトに参加させていただきました、今堀まゆみと申します。

灘チャレンジとは、1995 年の阪神・淡路大震災をきっかけに、神戸大学の学生ボランティアと地域の方が毎年一緒につくるお祭です。学生が実行委員会を開催する灘チャレンジは今年で 17 回目を迎えました。震災のことを忘れないのが目的の一つです。

灘チャレンジの当日、すばらしいロニー画伯によって、ポーポキがお目覚めしまして、はがきや絵本、そして手作りキュートなまりえねこさんを机に並べ、準備万端です。

こちらのブースにたくさんの可愛いお友達が来てくれて、チョークを使って、地面にたくさんの花が咲かせてくれたり、動物



たちの笑顔をたくさん描いてくれたりして、とても賑やかでした。

また、ステージでポーポキの演劇をして、「友情ってなんだろう？何色？」と聞くと、「水色！！」「白！！」など、元気いっぱい答えてくれました。そして、被災して、辛い想いをしているお友達とつながりたい、一緒に乗り越えたい、そのような想いを「ポーポキ友情物語」にたくさん書いてくださいました。*

今回、参加させていただいて、被災地の方のメッセージ、そして小さなお友達にとっても元気をいただきました。みんな一生懸命なのに、自分は果



してどうなのか。それを問いかける素敵な機会をいただき感謝しています。ありがとうございました。

*なお、ステージでの「ポーポキ友情物語」を下記のサイトでご覧になれます。ぜひ観てください！！!(ロニー)

<http://www.youtube.com/watch?v=5ggZHm7qCXo>



こどもの里でワークショップ

文:永 重 史 郎

写真:さとこ



2011年6月11日(土)ポーポキ・ピース・プロジェクト恒例の、子どもの里ワークショップを行なった(大阪釜ヶ崎にて)。ポーポキ・ピース・プロジェクトからはロニー教授を含め23人、子どもの里から16人(1.5歳~16歳)参加した。ウォーミングアップでボール遊びをしながらふれあいを楽しんだ後、西山さん、多田さんのリードで始まった。

“平和って何?”の問いかけの後、子ども達による『ポーポキのピース・ブック1』の読み聞かせをした。みんなしっかりと読んでいたことに感心(これまでの中で1番かな?)。そして、4グループに分かれて、“大切な物、平和”をテーマに絵パズルを作った。二匹のポーポキの絵が完成して、後日「平和の布」に貼り付ける予定。

さて、今回のワークショップでは子ども達から貴重な言葉を投げかけられた。その言葉は、“壊れる”、“命”の二つ。“平和って何?”の問いかけに、即座に“平和ではない、分からない”という言葉が出たことに驚かされた。分からないが普通である。大人でも即答することは難しい。でも、“平和ではない”という言葉にはドキッとした。続いての問いかけに、“お菓子の城”という言葉にも“壊れる”という言葉で反応した。明らかに、東日本大震災のことが影響しているのかもしれない。彼らはおそらくテレビなどから情報を見聞きしているのだろう。そこに映し出されているのは、破壊された町、失われた命である。それらのことは、彼らの脳裏に焼きついていてに違いない。それが、“壊れる”“命”という言葉に敏感になっている理由と思う。しかしながら、子ども達からそれらの言葉が出てくるのは考えさせられる。彼らから子どもらしい言葉が出てくる社会になって欲しいものだ。





ここでいつも感じることだが、子ども達が人懐っこいことである。人の温もりを欲しているのかも。反対に大人たちは彼らから観察されているのかもしれない。そのような気がするのだが。

今回もみんな笑顔で終わることが出来た。来年は“平和って何？”の問いかけに、どんな言葉が聞けるかな？



こどもの里の後、紙芝居劇団「むすび」のメンバーにもポーポキ友情物語プロジェクトに参加していただきました。

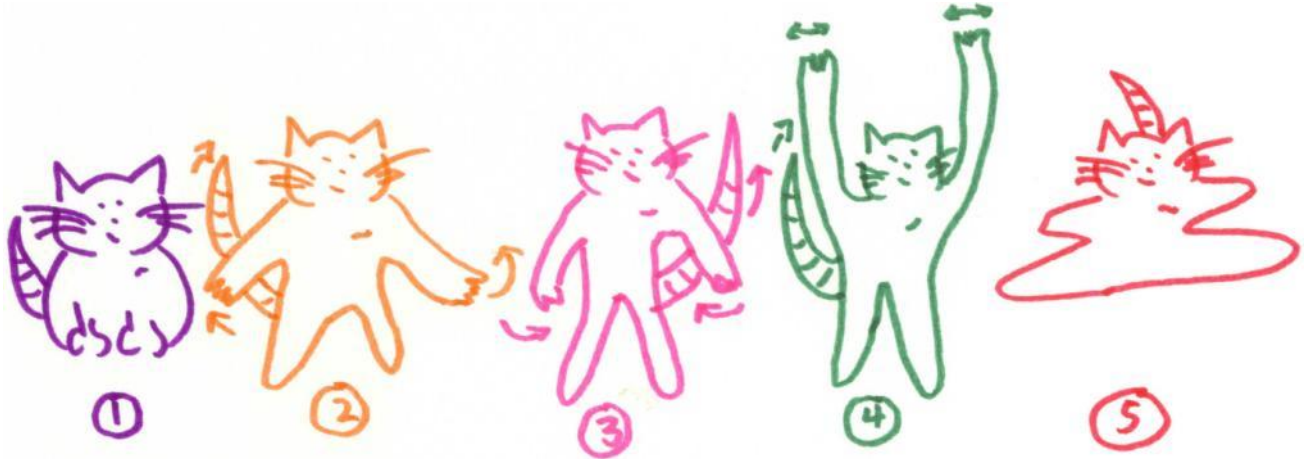


<http://popoki.cruisejapan.com>
[popokipeace \(at\) gmail \(dot\) com](mailto:popokipeace@gmail.com)

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 37

今月のポガのテーマは手と指のストレッチです！少しでも楽になるといいな！



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. さて、立って指を広げましょう！そして、手のひらを外側へまわす・・・
3. 今度は、内側にまわす。しっぽを忘れないようにネ！
4. 最後に、手もしっぽも上にあげて、指を広げながらストレーーーーチ！
5. できた！できた！できたポーズをどうぞ！

第37回目のポガ・レッスンはこれで終わります。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会 2011.7.22(木) 神戸 YMCA 306 19:00～

7.24 とさぼり YMCA サマーセミナー2011 10:30-12:30 ワークショップ スタッフは10:00に集合

8.8 多文化共生セミナー (JICA ひょうご) 「ねこのポーポキと一緒に平和をつくりましょう」 講師：ロニー・アレキサンダー 対象：小学校以上

9月9日-16日 ポーポキ in グアム！？！(予定)

9月17日-20日 ポーポキ in 被災地 (予定)

9月～10月 「Remembering Hiroshima Imagining Peace 2011」参加(米国・日本メディア！？！で交流)

11.12 「ピース&ヘルス・マップ」ポートアイランド・下見などの準備と実施

11.26 YMCA と一緒に「ポーポキのミニ平和映画祭」終日 神戸 YMCA (予定)

夏～秋 ポーポキの被災地支援プログラムも検討中！！！！

ポーポキ in メディア

ポーポキ通信のバックナンバー：<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- ・ R. Alexander. (2010) "The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- ・ 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- ・ No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色？』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- ・ 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑤(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- ・ 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- ・ [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja

2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター

- ・ FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- ・ "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- ・ 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.

・ 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2

・ 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12

・ 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。

・ 「『ポーポキ、友情って、なに色？』」「私のいち押し」 奥田光子 THE GAIDAI

2009.7.17 No.243 (関西外大通信)

- ・ 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- ・ 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11

・ 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3

・ 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21

・ 「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2

・ 「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2

・ 「友だちになってくれませんか？」 RST/ALN 2009.2.22

・ ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくれました。ぜひお聞きください。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。

・ やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp

・ 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)

・ 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1

・ 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面

・ 「社説 終戦の日」神戸新聞 2008. 8. 15

・ 中国新聞「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について・・・。3時間!?!にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。)





私にとってのポーポキ



有山 智

う～ん…、今日も雨かぁ…(; _ _)
ムシムシするし、前髪クルクルするし…。

そう、ふと気がつけば、もう梅雨の季節です。私がポーポキと初めて会ってから、2 か月以上経ちました。

2 か月前、新生活が始まりました。それからは、新しいことの連続。
充実していましたが、さすがに最近少し疲れたなあ、とも感じます。
付き合いが上手くいかなかったり、テストがあまりできなかったり。
最近ギター練習できてないなあ…とか、なんで6月は祝日ないんやろ…とか。
どうやら、それはみんな同じみたいです。

学校の授業に出て、「あれ、あいつ今日休み？」みたいな感じで。

スタミナ切れかなあ…。雨も降ってるし、確かにたまには家でゆっくり休むのもいいかもしれません。
休んでボーっとすること、これも平和を感じられるときかもしれないですね。

でも、たとえ今が平和でも、もしかしたらそれだけでは平和を守っていけないのかも。

外から目をそらし、何もしていなければ、自分の平和もみんなの平和も創れないかも。

そんなことを感じたとき、ポーポキは私を外へと連れ出してくれます。

家で教科書を読んでいるだけじゃどうにもならないことを変えること。

苦しんでいる人、悲しんでいる人とともに生きること。

少なくとも、この2 か月ちょっとの間で、ポーポキはそのような平和を私に教えてくれ、そしてそのような平和に向けて一緒に行動してくれました。

だから、私はもうちょっとだけ、外に出てがんばってみます。まあ外に出たら出たで、家で勉強しないといけないと思う内容も増えていくんですけどね(^_^;

最後に、ちなみに私は梅雨の季節もべつに嫌いではありません。

あんまり濡れても気にしないし、雨が降っているからこそ綺麗に見えるものもあるし。



←学校の正門出て、ちょっと
西に歩けばあるアジサイ。
うん、これは綺麗。

私のギター→

最近、お休み中。



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10ヵ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一円 1500 円 何円でも結構です。

